

# 子どもたちのために垣根を越えて

～平生町地域協育ネットの取組～

【平生町 平生中学校区】

## 地域の概要

平生町は町全体で1中学校区となっており、地域としてのまとまりが強く、地域協育ネットに関する事業が始まる前から、地域の方々による様々な支援が、各学校において行われています。

人口	12,994人	
世帯数	5,583世帯	
対象校及び 児童・生徒数	平生中学校	333人
	平生小学校	560人
	佐賀小学校	75人

## 組織の内容

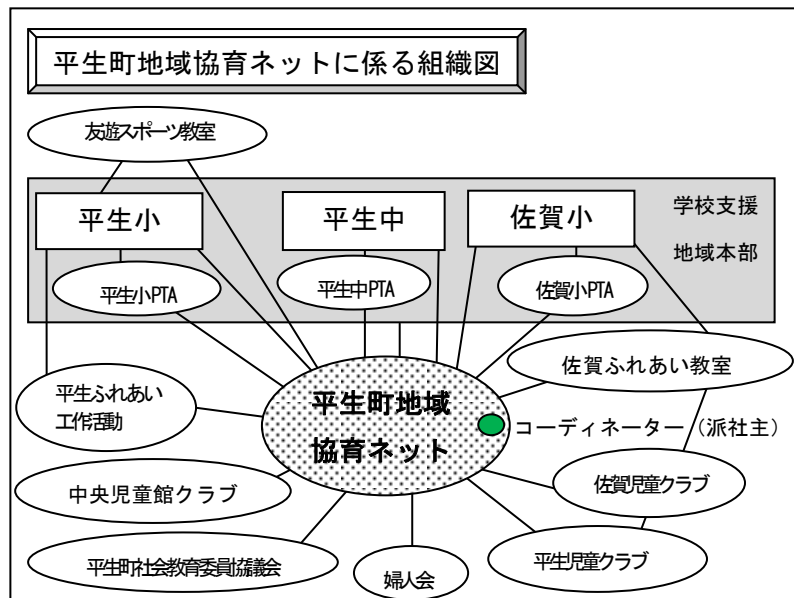
平生町では、平成19年度に放課後子ども教室と放課後児童クラブを運営する平生町放課後子どもプラン運営委員会を組織し、平成20年度に学校支援地域本部事業を運営する平生町学校支援地域本部実行委員会（平生町社会教育委員協議会が代替）を組織して各事業を推進してきました。

平成23年度から学校支援地域本部事業が国の委託事業から補助事業に切り替わることを見越し、同じく補助事業であった放課後子どもプランと足並みをそろえて進めていけるように、22年度末から準備を始めました。同時に、これらの事業を平生町地域協育ネットとして推進できるような体制づくりの準備も始めました。

まずは、教育委員会としてどのように推進していくかということについて検討を重ね、その案をもとに放課後子どもプランとともに運営にかかわっていた健康福祉課とも協議を行いました。その結果、推進母体となる運営委員会は、学校関係者、PTA関係者、社会教育委員、社会教育団体関係者、各事業コーディネーター及び指導者を委員とし、事務局は教育委員会と健康福祉課に置くこととしました。

第1回平生町地域協育ネット運営委員会は、平成23年10月14日（金）に行われました。事務局から「地域協育ネット」について事業説明をし、運営委員会としての今後の展望について意見交換を行いました。委員からは、委員やその所属団体同士の交流、各事業についての情報発信、親世代の活躍の必要性について意見が出されました。これらの意見をもとに、様々な取組を検討していくこととしました。

平生町地域協育ネット運営委員会		
委員 構成	学校関係者	3人
	P T A関係者	3人
	社会教育委員	1人
	社会教育団体関係者	1人
	学校支援コーディネーター	1人
	放課後子ども教室コーディネーター	4人
	放課後児童クラブ指導員	2人
事務局	教育委員会社会教育課	
	健康福祉課子ども班	



（注）この図は概略的なものであり、実際の組織構造とは異なる場合があります。

**【運営委員会としての取組】**

- 佐賀ふれあい教室（放課後子ども教室）見学会（1月24日（火）開催）
  - ・ 佐賀小学校で行われている佐賀ふれあい教室で、保護者や地域協育ネット運営委員を対象とした見学会を行いました。（他の活動についても今後見学会を実施する予定）
- 平生小学校PTAバザーでの事業紹介（1月29日（日）開催）
  - ・ 地域協育ネットの中で、平生小学校児童に関する活動写真のスライドショーと事業説明をバザー会場でを行い、保護者の理解を促しました。
  - ・ 平生ふれあい工作活動の今年度の活動計画と作品を会場に展示し、対象学年に達していない児童や保護者への紹介を行いました。



＜見学会の様子＞



＜事業紹介の様子＞

**主な活動の紹介**

**【放課後子どもプラン】**

○ **放課後子ども教室**

町内の両小学校に平成19年度から開設しています。それぞれの教室で、コーディネーターを中心に主体性をもって取り組んでいます。

～佐賀ふれあい教室～

活動内容：遊び、スポーツ、物づくり  
活動場所：佐賀小学校

※ 内容に合わせて体育館や図工室などを使用

参加対象：佐賀小学校1～6年生児童（希望者）

※ 佐賀児童クラブに入会している児童は、原則として参加

開始年度：平成19年度

※ 平生町放課後子どもプラン実施に合わせて開始

～平生ふれあい工作活動～

活動内容：昔から伝わる遊びや物づくり

活動場所：平生小学校図工室

参加対象：平生小学校3年生児童（希望者）

開始年度：平成19年度

※ 平成17年度から、学校独自の放課後対策事業として地域のボランティアの協力のもと行われていた活動を放課後プランに組み入れ

放課後子ども教室	
教室名	コーディネーター 及び安全管理員人数
佐賀ふれあい教室	◎1人、㊦12人
平生ふれあい工作活動	◎1人、㊦8人
友遊スポーツ教室	◎1人、㊦3人
中央児童館クラブ	◎1人（児童館長） ㊦8人（児童館職員含）



外遊び



うぐいす笛

### ～友遊スポーツ教室～

活動内容：スポーツ全般

※ 学期に1回はニュースポーツを取り入れ、子どもたちにとって新鮮な内容になるよう計画

活動場所：平生小学校体育館及び運動場

参加対象：平生小学校4年生児童（希望者）

開始年度：平成20年度

※ 平生小学校の臨時職員や保護者が指導者となって活動を開始



ユニカール

### ～中央児童館クラブ～

活動内容：将棋クラブ、折り紙クラブ、生け花クラブ、かるたクラブ、詩吟クラブ、フラダンスクラブ、琴クラブ

参加対象：町内小学校児童

開始年度：平成21年度

※ もともと中央児童館で行われていたクラブを平成21年度から放課後子ども教室に位置付け運営



生け花

### ○ 児童クラブ

保護者の就労促進と放課後における児童の安全で安心できる居場所づくりのため、一時預かりを行っています。

- ・ クラブ名：佐賀児童クラブ、平生児童クラブ
- ・ 活動内容：宿題、おやつ、遊び、行事等
- ・ 入会対象者：小学校1年生から3年生で、下校後、家庭外労働や病気などで家族が不在の家庭
- ・ 行事等

毎月の誕生会（宝探し・ビンゴゲーム・買い物ごっこ等のお楽しみ会を企画）

春休み（花見、遠足等）

夏休み（水遊び、すいか割り、スライム作り、シャボン玉遊び等）

冬休み（クリスマス会、かるたとり等）

放課後児童クラブ	
クラブ名	指導員人数
佐賀児童クラブ	1人
平生児童クラブ	8人



お誕生日会

### 【学校支援地域本部事業】

#### ○ 事業開始について

- ・ 国からの委託事業として：平成20年度～
- ・ 国・県・町の補助事業として：平成23年度～

#### ○ コーディネーターについて

- ・ 1人で町内小・中学校（全3校）を担当
- ・ 学校への派出：佐賀小学校 毎週水・金曜日、平生小学校 毎週火曜日

※平生中学校へは必要に応じて

- ・ 業務内容：ボランティア活動のコーディネート、ボランティア名簿の作成・管理、消耗品等の購入・管理、広報紙の作成等
- ・ 佐賀小学校運営協議会委員として事業説明や協力依頼

学校支援地域本部	
コーディネーター	1人
個人ボランティア	約180人
団体ボランティア	6団体

（平成23年度1月現在の実数）

○ ボランティアについて

- ・ 既存の生涯学習ボランティア名簿や見守り隊に加え、平成20年度から新たに登録を募集
- ・ 募集の方法：広報紙や公共施設設置の募集チラシ、学校からの依頼内容にあった個人・団体への直接交渉、人づて等



○ 活動の実際

- ・ 環境整備：種まき、草刈り、剪定、花壇や畑の管理、掲示物の作成、生け花、切り花の提供、ワックスはぎ等
- ・ 学習支援：戦争体験談や図工の技術指導等のゲストティーチャー、裁縫やミシン等の補助、視聴覚障害者との交流、運動会の小道具やテーブルクロスづくり、読み聞かせ等
- ・ 安全管理：登校時の見守り、校外学習の引率補助等



○ ボランティア活動以外の交流

- ・ 卒業式などの学校行事や感謝の会を兼ねた学校給食への招待（給食費は自己負担）等



## 今後の取組

○ 運営委員やその所属団体の交流及び連携

- ・ 各活動場所の見学会→自分たちの活動の参考にすることができます。
- ・ 効率的な情報交換会→会議を増やさなくても、互いの活動や、それぞれの場での子どもたちの様子について理解を深めることができます。

○ 有効な情報発信

- ・ 公民館まつりや学校行事等での情報発信→保護者や地域の方に地域協育ネットの中で行われている活動を直接紹介できます。
- ・ 広報紙の有効活用→学校支援地域本部事業の広報紙を地域協育ネットの広報紙へと変更することにより、多様な情報を発信することができます。

## 学校支援コーディネーターさんへのインタビュー

Q：コーディネーターとしての活動をしていて、感じられることを教えてください。

A：ボランティアさんから、次のボランティアがあったら連絡してね、と気軽に言ってもらったり、学校の先生から、感謝の言葉とともに次の依頼についての話をさせていただいたりすると、嬉しくなるし、やりがいを感じます。ボランティアさんが楽しそうに活動しているのを見ると、もっと多くの方がボランティアに参加して、地域がもっと元気になったらいいなと思います。そのためにも、この活動を知らない人たちにどうやって知らせていくかが、やはり課題だと思います。活動に対する理解を深めるため、先生や地域の方を対象とした研修会ができるとうれしいと思います。